

事務事業名		大船渡市技能訓練所管理事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 総合戦略登載事業	
政策体系	政策名	0 1 豊かな市民生活を実現する産業の振興		事業期間		
	施策名	0 5 雇用の創出と安定		区分		
	基本事業名	0 2 地場企業人材の育成		単年度繰返		
根拠法令		-		※期間欄に開始年度を記入		
所属	部課名	商工港湾部商工課		【開始年度】		
	課長名	鈴木 宏延		平成25 年度～		
	係名	労政係	電話	0192-27-3111		
	担当者	森 拓真	内線	111		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)		
<p>労働者の職業に必要な能力を開発し、及び向上させることにより、職業の安定と労働者の地位の向上を図り、もって地域の経済及び社会の発展に寄与することを目的に設置した大船渡職業訓練センターの施設及び設備の維持管理を行う。</p> <p>主な事業内容は、次のとおり。</p> <p>(1) 認定訓練及び職業訓練に関する業務</p> <p>(2) 施設等の使用許可に関する業務</p> <p>(3) 施設等の維持管理に関する業務</p> <p>当該施設は、平成27年度から気仙職業訓練協会に無償で指定管理委託している。</p> <p>事業費は、建物損害共済の保険料と事務室に配備する自動体外式除細動器(AED)の賃借料である。</p>				総投入量 (千円)	国庫支出金	
					都道府県支出金	
					地方債	
					その他	
					一般財源	
				事業費計(A)	0	
				正規職員従事人数		
				延べ業務時間		
				人件費計(B)	0	
				トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)								
<p>前年度実績(前年度に行った主な活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業訓練センターの建物損害共済の保険料支出 AED賃借料の支出(平成30年度から令和4年度までの長期継続契約) 既存棟1階女子トイレの洋式化(便器2か所) <p>今年度計画(今年度に計画している主な活動)</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業訓練センターの建物損害共済の保険料支出 AED賃借料の支出(令和5年度から令和9年度までの長期継続契約) 	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>ア 建物損害共済保険料支出</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ AED長期継続契約件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	ア 建物損害共済保険料支出	件	イ AED長期継続契約件数	件	ウ	
名称	単位								
ア 建物損害共済保険料支出	件								
イ AED長期継続契約件数	件								
ウ									
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)								
大船渡職業訓練センター	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>カ 大船渡市技能訓練所施設面積</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>キ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	カ 大船渡市技能訓練所施設面積	m ²	キ		ク	
名称	単位								
カ 大船渡市技能訓練所施設面積	m ²								
キ									
ク									
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)								
施設の機能を良好に維持管理し、安全に利用できるようにする。	<table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>サ 施設設備不具合件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>シ 施設設備不具合対応率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>ス</td> <td></td> </tr> </table>	名称	単位	サ 施設設備不具合件数	件	シ 施設設備不具合対応率	%	ス	
名称	単位								
サ 施設設備不具合件数	件								
シ 施設設備不具合対応率	%								
ス									
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)									
施設が活用され、地元企業に必要な人材の育成が促進される。									

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	年度	2年度(実績)	3年度(実績)	4年度(実績)	5年度(目標)	6年度(目標)	7年度(目標)
投入量	事業費	国庫支出金	千円		0	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	千円		0	0	0	0	0	0
		地方債	千円		0	0	0	0	0	0
		その他	千円		0	0	0	0	0	0
		一般財源	千円		60	60	1,034	94	94	94
	事業費計(A)		千円		60	60	1,034	94	94	94
	人件費	正規職員従事人数	人		1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間		50	50	100	50	50	50
		人件費計(B)	千円		200	200	400	200	200	200
		トータルコスト(A)+(B)		千円		260	260	1,434	294	294
⑤活動指標										
	ア	件		1	1	1	1	1	1	
	イ	件		1	1	1	1	1	1	
	ウ									
⑥対象指標										
	カ	m ²		748.47	748.47	748.47	748.47	748.47	748.47	
	キ									
	ク									
⑦成果指標										
	サ	件		0	0	0	0	0	0	
	シ	%		-	-	-	-	-	-	
	ス									

事務事業ID	1599	事務事業名	大船渡市技能訓練所管理事業
--------	------	-------	---------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和63年3月に気仙職業訓練協会と技能訓練所の無償貸借契約を締結し、以後、気仙職業訓練協会の負担により維持管理を実施してきた。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	震災前までは、岩手県立大船渡職業能力開発センターの一部を借用して訓練を実施していたが、震災で被災し、解体されることとなったことに加え、震災により資格取得ニーズが急増したことに伴い、実習室を確保するために、平成27年5月に施設を増築するとともに、施設の名称を大船渡職業訓練センターに改めた。 震災後は求職者が激増し、資格取得等での技能訓練所へのニーズが高まったが、直近では訓練生が減少している状況にある。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	指定管理者である気仙職業訓練協会からは、施設内照明のLED化を要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由・内容 施設設備の維持管理を充実することにより、その機能が良好な状態で利用に供されることから、安心して職業訓練に励めることで、産業人材や技能士が育成され、就労の場の確保に結び付く。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由・内容 市所有の施設であり、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由・内容 訓練生等が安心して充実した職業訓練を行ってもらうことが目的であるため、対象及び意図は適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由・内容 適切な維持管理を行っているため、適正である。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由・内容 事業を廃止した場合、施設等の破損や故障が放置されるため、施設の機能が損なわれ、充実した職業訓練の実施が困難になる。
効率性 評価	⑥ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由・内容 事業費は、職業訓練センターの建物損害共済の保険料とAED賃借料であり、施設の維持管理に必要な最小限の事業費である。
	⑦ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由・内容 契約締結と支出関連の事務であり、削減の余地はない。
公平性 評価	⑧ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由・内容 市が所有する施設の適正な維持管理であり、公平・公正である。

3 今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 改革改善の方向性	(2) 改革・改善による期待成果	(3) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 適正な維持管理を行うことで訓練生の安全性の確保に努める必要がある。																							
1 現状維持	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		●	×																					
	低下		×	×																					
※(1)改革改善を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入。 (現状維持の場合、コスト及び成果は「維持」) (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																									

4 課長等意見

(1) 今後の方向性	(2) 全体総括・今後の改革改善の内容
1 現状維持	当該施設は、労働者の職業能力の開発及び向上を図り、雇用の安定や市内経済の発展に寄与する施設であり、訓練生等が安全に施設を利用できるようにするため、引き続き、施設の適切な維持管理に努めていく必要がある。